

12月3日(日)、まだ孵化した卵はありません。今年も新井田川漁業協同組合様にご協力をいただき、シロザケの受精卵をいただく事が出来ました。改めてご協力有難うございました。

下に敷いているこの黒い網は、大事な役割をしていて、孵化後、稚魚たちはこの黒い網の間をすり抜けて、下に敷いている玉石の間に入り込みます。無事孵化が終わると、この黒い網の上にはきれいに卵の殻だけが残るというわけです。ただ孵化すると、卵の中の成分なのか粘着力のある液体によって水面が泡だらけになってしまいます。



泡だらけになった様子は去年の成長日記をみても確認できます。この機会に是非去年のサケたちの成長日記もご覧下さい。現在孵化はしていませんが、あちこちの卵にはっきりとした目を確認出来ます。卵の大きさと比べても大きいです。

卵が無事に孵化出来るようにしっかり飼育を行っていきます。サケたちの成長をお楽しみに！